



道農連 2016年4月の月間活動トピックス

HP <http://donouren.sakura.ne.jp/> ☎011-241-5416

第2回執行委員会／新たな米政策検討ワーキングチーム(WT)を設置

道農連は4月22日、第2回執行委員会を開き、TPPをめぐる情勢と対応、基本農政をめぐる情勢と「真の農政改革実現」に向けた取組み、春闘における部門別対策運動の取組みについて協議した。真の農政改革実現に向けては、8月末決定の29年度国費予算要求に向け6月下旬に政策提言をまとめていくこととした。

また、米・水田農業対策では、平成30年産からの「新たな米政策」対策に向けて、検討WTを設置し、米の需給・価格安定や所得政策のあり方などの課題整理、組織討議素案の作成などを進めることを決めた。

第1回酪農・畜産対策委員会を開催

道農連は4月12日、第1回酪農・畜産対策委員会を開き、2016年春闘の酪農・畜産対策運動の取組み方針などを協議した。当面の緊急対策行動としては、規制改革会議による指定団体制度廃止の提言を受け、同制度の維持・強化に農水省が全力で取り組むよう、酪農家からの応援メッセージ(声)を届ける運動を展開することを決めた。また、指定団体制度改革などについてホクレンとの意見交換を実施した。

第1回畑作・野菜対策委員会を開催

道農連は4月12日、第1回畑作・野菜対策委員会で、春闘畑作・野菜政策の確立やてん菜・てん菜糖取引ルール在り方検討などについて協議した。春闘畑作・野菜対策では、持続可能な畑作・野菜農業の発展を図る「真の農政改革」の実現に向けた政策提言項目をまとめていくこととした。また、「産地パワーアップ事業」やジャガイモシロシストセンチウまん延防止対策について道農政部と意見交換を行った。

石けん運動のPR活動/合成洗剤追放道連絡会

生活クラブ生協や労働組合、道農連などで組織する「合成洗剤追放北海道連絡会(船橋奈穂美会長)」は4月10日、地域・市民に向けた石けん運動のPR活動を札幌地下歩行空間で実施。洗浄剤としての石けんの認知度などを問うアンケートの実施や人体に影響のない石けんハミガキの体験などを行った。

道農業青色申告会定期総会を開催

道農業青色申告会(会長:山居忠彰道農連書記長)は4月8日、札幌で第7回定期総会を開き、28年度事業計画などを決めた。引き続き農業者の簿記記帳や青色申告の普及、会員拡大や新たな支部設立など組織強化対策に努める方針を決定。また役員改選では山居会長らを再任した。総会後の税研修会では、札幌国税局から「平成28年度税制改正について」、森下税理士から「区分記載請求書等保存方式について」それぞれ講演を行った。

4月の活動記録(上記以外)

- 4日 月形町農民連盟総会
北海道農業青色申告会会計監査
- 5日 空知農民連合第2回(拡大)執行委員会
- 12日 てん菜協会企画調整専門部会
- 15日 天北地区農民連盟定期総会
てん菜・てん菜糖合理化検討委員会
- 26日 てん菜協会第1回理事会
- 27日 全上川農民連盟執行委員会

5月の活動予定

- 1日 第87回全道メーデー大会
- 26日 てん菜協会第30回通常総会

◎詳しくは、「北海道農村新聞」(年間購読料1,800円・税込)をご覧ください。

お申し込み・お問い合わせは、道農連事務局(TEL011-241-5416)まで